

救急用超音波画像診断装置 賃貸借契約

仕 様 書

令和8年8月

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

1 調達物品名

救急用超音波画像診断装置 1式

2 納入場所

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(沖縄県島尻郡南風原町字新川118-1)

3 納入期限

納品完了日から5年間(60ヶ月間)

4 搬入設置条件

- ①機器の搬入設置、調整等については、当センターの診療業務に支障をきたさないように当センターと調整を行い、そのスケジュールに従い、完了すること。
- ②搬入設置の際、当センター建物の破損に細心の注意を払うこと。建物・設備等に損傷を与えた場合は、納入者の負担により修復すること。
- ③装置据付に起因する室内改修等が必要な場合は、受注者の負担で必要な措置を行うこと。

5 保守体制

- ①障害等発生時において、当院が必要とする速やかな復旧等の対応が可能な体制を有していること。
- ②検収後1年間は、通常の使用により故障した場合、無償修理に応じること。
- ③本機器に必要な部品について安定供給が確保されていること。
- ④メンテナンス体制を明確にすること。特に緊急時のサービス体制については、契約時に資料を添付すること。(連絡網、メンテナンス人員、サービス拠点等)

6 提出書類

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター設備・調達課担当へ以下の書類を2部提出すること。

提出期限 令和8年8月14日 午後5時

- ①薬機法第39条の規定に基づく高度管理医療機器等の販売業・貸与業許可を得ている者であることを証明する書類
- ②カタログ
- ③アフターサービス、メンテナンス体制が整備されていることを証明する書類
- ④各装置(周辺機器を除く)の操作マニュアル(日本語版) 2部
- ⑤その他必要と認めた資料・書類

7 守秘義務

落札者は業務上知り得た病院及び患者の秘密を第三者に漏らしてはならない。

8 その他

- ①接続費用を入札金額に含むこと。
- ②本装置導入に係る送料、設置費用等は全て入札金額に含むこと。
- ③教育訓練及び取扱説明については、病院が指定する日時・場所で行うこと。
- ④当仕様書に記載のない事項については適宜病院担当者との協議に応じること。

調達物品に備えるべき技術的要件

救急用超音波画像診断装置 賃貸契約
(性能、機能に関する要件)

1. 超音波診断装置本体

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | - | 1 | 装置本体の概要に関し、以下の特徴を持っていること。 |
| 1 | - | 1 | - 1 本体寸法は、幅406mm、奥行59mm、高さ348mmである。 |
| 1 | - | 1 | - 2 本体の重量は6.3kg以下である。 |
| 1 | - | 1 | - 3 高さ調整が可能な専用のカートを有する。 |
| 1 | - | 1 | - 4 15.6インチの LCD 高解像度カラーモニタを有する。 |
| 1 | - | 1 | - 5 本体にSSDを内蔵している。 |
| 1 | - | 1 | - 6 装置本体は充電式バッテリーを標準装備し、約2時間駆動することが可能である。 |
| 1 | - | 1 | - 7 バッテリー稼働時間を時・分および色で分類し表示可能である。 |
| 1 | - | 1 | - 8 システムの起動は9秒以内である。(スタンバイモードより) |
| 1 | - | 1 | - 9 プローブの読み込みは3秒以下である。 |
| 1 | - | 1 | - 10 走査方式はコンベックス電子走査、リニア電子走査、セクタ電子走査である。 |
| 1 | - | 1 | - 11 3プローブポートを有する。 |
| 1 | - | 1 | - 12 プローブケーブルが床につきにくい設計である。 |
| 1 | - | 2 | 自動画像解析機能 |
| 1 | - | 2 | - 1 特定の神経ブロックの解剖学的構造を強調表示する自動解析機能を有する |
| 2 | | | プローブ |
| 2 | - | 1 | 腹部用コンベックスプローブは以下を満たす。 |
| 2 | - | 1 | - 1 周波数帯域は1.4～5.7MHzである |
| 2 | - | 1 | - 2 視野角は67° である |
| 2 | - | 2 | 心臓用セクタプローブは以下を満たすこと。 |
| 2 | - | 2 | - 1 周波数帯域は1.1～4.7MHzである |
| 2 | - | 2 | - 2 視野角は120° である。 |
| 2 | - | 3 | 表在用リニアプローブは以下を満たすこと。 |
| 2 | - | 3 | - 1 周波数帯域は3.4～12.6MHzである。 |
| 2 | - | 3 | 2 視野幅は38mm以上である。 |
| 2 | - | 3 | - 3 プローブに4つのボタンを配置し、そのボタンで超音波診断装置の基礎操作ができる。 |
| 2 | - | 3 | - 4 プローブにある4つのボタンには、ユーザーが超音波診断装置の操作を割り当てることができる。 |
| 2 | - | 4 | ワイヤレスプローブは以下を満たすこと。 |
| 2 | - | 4 | - 1 奥行き(D)141mm、幅(W)67mm、高さ(H)33mmである。 |
| 2 | - | 4 | - 2 本体重量が計218gである。 |
| 2 | - | 4 | - 3 Qi規格による非接触充電方式を採用している。 |
| 2 | - | 4 | - 4 コンソール本体上で充電可能である。 |
| 2 | - | 4 | - 5 プローブ本体に、リニア探触子とセクタ探触子の2種類を1本に備えた2 in 1 Dualプローブである。 |
| 2 | - | 4 | - 6 本体タッチパネルからリニアプローブとセクタプローブの切り替えが可能である。
セクタプローブの使用は以下を満たす。 |
| 2 | - | 4 | - 7 電子セクタ探触子の周波数帯域は、1.6Mhz～3.7MHzである。
リニアプローブの仕様は以下を満たす。 |
| 2 | - | 4 | - 8 周波数帯域は3.0～12.0MHzである。 |
| 2 | - | 4 | - 9 視野幅は40mmである。 |
| 3 | | | 記録機器 |
| 3 | - | 1 | 白黒プリンターの仕様は以下を満たすこと。 |
| 3 | - | 1 | - 1 印刷方式は感熱方式である。 |
| 3 | - | 1 | - 2 階調は256階調以上である。 |
| 3 | - | 1 | - 3 本体パネルから操作可能である。 |
| 4 | | | 周辺機器 |
| 4 | - | 1 | 周辺機器は以下の仕様を満たすこと。 |
| 4 | - | 1 | - 1 ECG機能を搭載することが可能である。 |
| 4 | - | 1 | - 2 バーコードリーダを搭載することが可能である。 |
| 5 | | | ネットワーク |
| 5 | - | 1 | ネットワークは以下の仕様を満たすこと。 |
| 5 | | 1 | - 1 ストレージ接続が可能であること。 |